

東日本大震災の被害状況を可視化し、世界に伝える多角的デジタルアーカイブズ

「東日本大震災アーカイブ」が 2013年度グッドデザイン賞を受賞

首都大学東京大学院 渡邊英徳准教授らの研究グループ

首都大学東京システムデザイン研究科インダストリアルアート学域の渡邊英徳研究室は、宮城大学事業構想学部デザイン情報学科の中田千彦研究室と共同で制作した「東日本大震災アーカイブ」で、本日、2013年度グッドデザイン賞を受賞しました。

「東日本大震災アーカイブ」は、震災の被害状況を可視化し、災害の実相を世界につたえる多角的デジタルアーカイブズです。被災地の写真、被災者証言、ツイートなどのビッグデータを一元化し、デジタル地球儀上で俯瞰することができます。

なお、本受賞により、同時にグッドデザイン・ベスト100に選出され、「グッドデザイン賞金賞」等、特別賞の候補となりました。

■ グッドデザイン賞公式サイトURL <http://www.g-mark.org/>

■受賞作品

◇作品名

『東日本大震災アーカイブ』

※詳細別紙参照



URL：<http://nagasaki.mapping.jp/p/japan-earthquake.html>

◇制作代表者

首都大学東京 渡邊英徳研究室
宮城大学 中田千彦研究室

◇審査員のコメント【評価内容】

「ネット社会に多く分散して存在する様々な震災の記録。その記録を記憶するために必要なアーカイブ。それは次世代へ災害からの教訓を伝えるために必要なものである。本企画は、震災アーカイブとして多くのデータを集め、そして多くの人々に見せるシステムとして表現力、技術力を持ち、同時に世界に類のない先進性を有し、評価された。」

【お問合せ先】

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコース
渡邊英徳研究室
TEL:090-9835-2695 MAIL:hwtnv@sd.tmu.ac.jp

「東日本大震災アーカイブ」について

「東日本大震災アーカイブ」では、被災地の写真、被災者証言、ツイートなどを一元化し、デジタル地球儀上で俯瞰することができます。またスマートフォン用 AR アプリによって、過去の被災状況を現実空間に重ねてみるすることができます。

さらに、震災後に蓄積されたビッグデータを活用し、当時の状況を可視化する試みも行なっています。まず、福島原発事故における放射性ヨウ素の拡散状況を、複数のシミュレーションデータを重層することで可視化するプロジェクト。そして、東日本大震災発生後 24 時間の間における報道空白域を可視化するプロジェクトです。

■ 「東日本大震災アーカイブ」画面イメージ



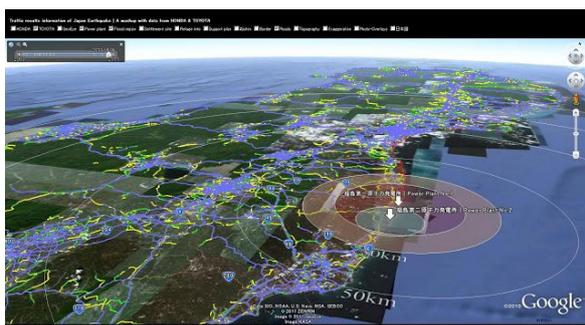
※コンテンツの閲覧には Google Earth プラグインが必要です。

■ 「東日本大震災アーカイブ」の iPhone 用 ARアプリ画面イメージ



※「**eARthquake 311**」は、東日本大震災アーカイブのiPhone用 ARアプリです。App Store から無料でダウンロード可能です。

■ 通行実績情報マッシュアップ from HONDA & TOYOTA 画面イメージ



HONDAとTOYOTAが提供する被災地の通行実績情報（日次更新）が、他の地理情報と重層表示されています。通行可能な道路と他の情報が重ね合わされることにより、被災地の状況を容易に把握することができます。

（現在・非公開）

「グッドデザイン賞」について

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会 が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選 定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来50年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けてきました。

賞はこの「グッドデザイン賞」と、さらに複数の「特別賞」で構成され、受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められます。

■ グッドデザイン賞ロゴ



（公益財団法人日本デザイン振興会ホームページから抜粋 <http://www.g-mark.org/about/a01.html>）

今後の予定について

■ 『特別賞発表』 11月7日（木）

■ 『受賞展』等

10月30日(水)から11月4日(月休)：受賞展 [会場：東京ミッドタウン]

10月30日(水)：グッドデザイン賞受賞祝賀会

11月 3日(日)：グッドデザイン・ベスト100デザイナーズプレゼンテーション
[会 場：東京ミッドタウン・ホールB（東京都港区赤坂9-7-1）]

「東日本大震災アーカイブ」制作チーム

- 渡邊英徳、太田裕介、佐々木遥子、野澤万里江、田島佳穂【首都大学東京】
- 中田千彦、佐々木詩織【宮城大学】
- 二宮章【design studio “PENCIL”】
- 古橋大地【MAPconciierge Inc., 東京大学空間情報科学研究センター】
- 奥山晶二郎【朝日新聞社】
- @pcaffeine
- 早野龍五【東京大学】
- 松本直人【さくらインターネット研究所】
- 村上圭子、山田一郎【NHK】
- Project 311 - 東日本大震災ビッグデータワークショップ
「位置情報付きの tweet リスト制作プロジェクト」メンバー

首都大学東京「渡邊英徳研究室」について

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコースに所属する渡邊英徳研究室＋ネットワークデザインスタジオでは、情報デザイン、ネットワークデザイン、Web アートの研究を行っています。これまでに発表した作品は、第40回日本賞のファイナリストに選出、アルスエレクトロニカ2013、第13回、14回文化庁メディア芸術祭で受賞するなど、国内外で高い評価を受けています。

ウェブサイト：<http://labo.wtnv.jp/>